Special Lecture of Human Anatomy

Syllabus Number 7B237
Common Core Courses
Requisites 1 credit

SHIMIZU KAZUHIKO

No localized syllabus found / Showing original

1. Course Description

1・2年次に学修した解剖学を総復習し、国家試験に対応できる能力を身につけることを目標とします。
解剖学特別講義は解剖学を不得意とする学生のための授業です。
授業は、演習問題と解説講義にておこないます。
国家試験は1、2年次に使用した解剖学の教科書を中心に出題されます。国家試験過去問題など演習問題に取り組み、国家試験出題傾向を修得すると共に弱点を洗いだし学びます。教科書の内容を総復習し、確実に理解します。国家試験出題率の高い部分や弱点については、その場で学ぶなど、国家試験に向けできる限り漏れのない解剖学の総括を行います。また、授業時の質問に対してグループディスカッションを行い答えてもらいます。
この授業ではDP1に関する知識を修得します。

2. Course Objectives

① 運動器の基本問題を解決することができる。
② 循環器の基本問題を解決することができる。
③ 内臓の基本問題を解決することができる。
④ 内分泌器の基本問題を解決することができる。
⑤ 神経系の基本問題を解決することができる。
⑥ 感覚器の基本問題を解決することができる。

3. Grading Policy

全範囲の定期試験（90%）に平常点（講義内演習等）（10%）を加え、総合的に評価して最終成績とします。

4. Textbook and Reference

Textbook
岸清、石塚寛編 全国柔道整復学校協会監修教科書『解剖学』 2版 医歯薬出版株式会社

5. Requirements(Assignments)

予備学習として該当項目の教科書の復習を行ない、特に理解度の低い項目をチェックしておくようにして下さい。
およそ予習に1.5時間、課題と問題解答の復習に1.5時間を見込んでいます。

6. Note

必ず手書きのノートを作成してください。

7. Schedule

[1] 脊 柱
準備学修：教科書（p28～33）。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
[2] 胸 郭
準備学修：教科書（p33～36）。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
[3] 上肢骨と関節
準備学修：教科書（p36～46）。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
[4] 下肢骨と関節
準備学修：教科書（p46～59）。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
[5] 頭 蓋
準備学修：教科書（p59～70）。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
[6] 頭部の筋
準備学修：教科書（p76～78）。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
[7] 胸部の筋
準備学修：教科書（p81～84）。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
[8] 頚部の筋
準備学修：教科書（p78～81）。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
[9] 腹部の筋
準備学修：教科書（p85～88、201）。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
[10] 背部の筋
準備学修：教科書（p88～92）。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
[11] 上肢の筋 1：上肢帯の筋、上腕の筋
準備学修：教科書（p92～97）。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
[12] 上肢の筋 2：前腕の筋、手の筋
準備学修：教科書（p97～107）。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
[13] 下肢の筋 1：下肢帯の筋、大腿の筋
準備学修：教科書（p107～114）。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
[14] 下肢の筋 2：下腿の筋、足の筋
準備学修：教科書（p114～122）。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
[15] テスト、まとめ
準備学修：全項目のまとめを行い、疑問点を解決するように取り組んでください。